

## 造船機械統計調査結果（平成17年7月分）の概要

### 1. 造船調査

#### (1) 集計工場数

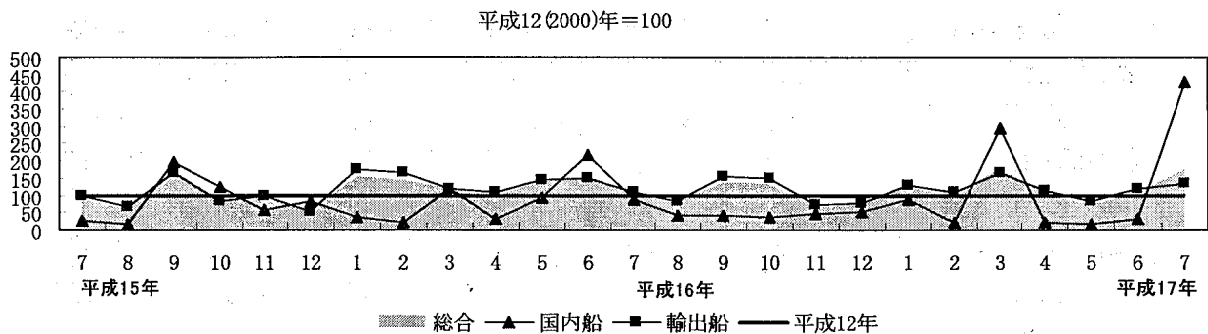
平成17年7月分の集計工場数は、鋼船については、562工場であった。  
強化プラスチック（木）船については、66工場であった。

#### (2) 鋼船建造実績

平成17年7月分の鋼船建造実績は、起工41隻、130万2千G/T、進水53隻、165万8千G/T、しゅん工53隻、184万9千G/T、しゅん工船価1,669億円、生産指数※172.8であり、生産指数の前年同月比は、63.6%増であった。

このうち国内船は、しゅん工17隻、12万G/T、しゅん工船価568億円、生産指数430.0であり、生産指数の前年同月比は、386.0%増であった。また、輸出船は、しゅん工36隻、172万9千G/T、しゅん工船価1,101億円、生産指数132.1であり、生産指数の前年同月比は、21.9%増であった。

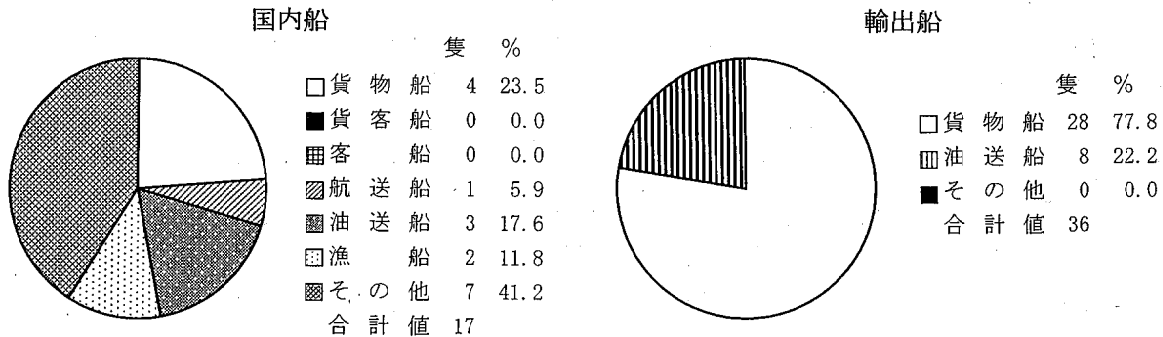
#### ①生産指数の推移



※生産指数（月次）は、当該月のしゅん工船価（合計）を、基準時（平成12年）のしゅん工船価（合計）の月平均値で除して求めた指数である。

#### ②しゅん工船の用途別隻数（鋼船）

しゅん工船のうち国内船は17隻、輸出船は36隻で、用途別（船種）では、次のとおりであった。



### 2. 造機調査

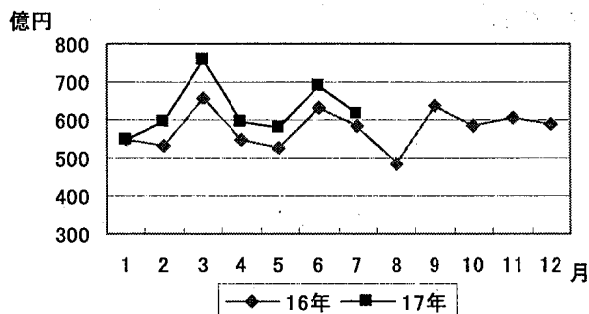
#### (1) 集計工場数

平成17年7月分の集計工場数は、485工場であった。

#### (2) 船用機関等の製造高及び月末在庫高・修繕高

船用機関等の製造高は、614億円であり、月末在庫高は、149億円であった。また、修繕高は36億円であった。

#### ①造機製造高の推移



#### ②造機月末在庫高の推移

